

袋井高校部活動ガイドライン

1 教育目標の位置付け

教育目標	豊かな感性と道徳心を備え、他人と協同して社会貢献する有為な人材を育てるため、情操教育の充実に努める。
目標具現化の柱	○「文武両道」の意義をしっかりと理解させ、部活動、特別活動への積極的な取組を促す。 部活動、特別活動でのきめ細かな支援により、生徒の主体性、自立心の涵養を目指す。 ○挨拶、正しい身なり、清掃等の基本的な生活習慣の確立と道徳心の涵養に努める。

2 部活動の成果目標と取組内容

区 分	目 標
成 果 目 標	○県大会出場部活 10 以上。 ○「2 時間以上の家庭学習時間を確保して部活動との両立をしている」と答える生徒 70%以上。
活動内容と具体的な取組	○計画的で効率的な練習を行うように努める。 ○午後 8 時完全下校を行い、家庭学習時間を確保させる。 ○年間 100 日の休養日を設けるように努める。 また、計画的で効率的な練習を行うように努める。 ○各部活動計画の保護者への通知の徹底。